し、現在ノ生糸恐慌ヘ斯クノ如キ糸價補償法位デハ何ノ役ニモ立タナイ事ヲ曝露シタ。政府ハ更ニ養蠶家救濟ノ目的デ預金部資金勸業銀行、農工銀行、產業組合中央金庫等ヲ通ジテ左表ノ如キ對養蠶家融資ヲナシテキタガコレモ何ノ役ニ立タナカツタ

	目的	低利資金融通金額
昭和二年	養蠶應急資金	四七三、二四二、一一五
三年	凍害救濟〃	五〇〇、〇〇〇
五年六月	養蠶應急資金	三七八、七〇、〇〇〇
五年十月	蠶桑改良〃	三〇、〇〇〇、〇〇〇
六年五月	養蠶應急〃	四五、〇〇〇、〇〇〇

四月政友會內閣ノ山本農相ハ滯貨生糸處分ニ依ッテ糸價維持ヲ圖ラウトシタガ徒勞デ却ッテ糸價下落ヲ引キ起シタ。

（賣渡シノ際ニ旭シルクニ對シテ五一六圓ヲ下ラザルコトヲ條件ニシタノデアルガ、直ニコノ維持價格ヲ割リ、五月廿六日ニハ四